

# 令和5年度 第2回鳳来中部地域協議会 会議録

日 時	令和5年5月26日(金) 午後7時00分～午後9時00分	場 所	市民センターほうらい 集会室4
出席者	委員 19名		
	事務局 4名		
欠席者	2名	傍聴者	なし
議題・議事・発言等			
<p>1 あいさつ</p> <p>2 説明事項</p> <p>(1) 地域活動交付金事業について</p> <p style="margin-left: 20px;">①鳳来中部地域活動交付金申請状況について</p> <p style="margin-left: 20px;">②地域活動交付金審査会の実施について</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 地域活動交付金申請に関する質問事項について</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 第3回鳳来中部地域協議会(地域活動交付金採択審査会)</p> <p>(2) 第4回鳳来中部地域協議会(地域自治区予算の編成)</p>			
会議内容			
<p>1 あいさつ</p> <p>矢澤昭文会長</p> <p>議事に先立ち、議事録署名人として菅沼亮介委員と小笠原通山委員を指名した。</p> <p>2 説明事項</p> <p>(1) 地域活動交付金事業について</p> <p style="margin-left: 20px;">事務局より、資料に沿って(1)(2)について説明。</p> <p style="margin-left: 20px;">①鳳来中部地域活動交付金申請状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月12日に募集を締め切り、最終的に7団体から申請があった。</li> <li>・7団体の交付金申請額の合計で1,296千円。全ての団体が採択された場合は、残額が510千円となる。</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">②地域活動交付金審査会の実施について</p> <p style="margin-left: 40px;">○審査会当日の次第</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月16日(金)午後7時から開始。</li> <li>・プレゼンテーションは午後7時15分からの予定。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての団体のプレゼンテーション終了後、地域協議会委員と事務局のみで審査結果の取りまとめを行い、審査の可否を決定する。</li> <li>・鳳来中部地域自治区では交付金申請額が10万円未満の団体については、プレゼンテーションを省略することができると定められている。プレゼンテーションの省略を希望された際は、質疑応答のみとなるため時間が若干短縮されることが見込まれる。</li> </ul> </li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">【該当する団体】蔵平元気はつらつ委員会・長篠城歴史ボランティア隊</p>			

### ○審査会の流れ

- ・本日申請団体への事前質問を取りまとめ、団体に質問状を送付する。
- ・申請団体は、審査会当日のプレゼンテーションの中で事前質問に対する回答をいただく。
- ・団体の発表時間：5分以内、質疑応答：3分以内。それぞれ、終了時間1分前にベルを1回、終了時間にベルを2回鳴らす。
- ・質疑応答後、2分間時間を取り、地域協議会委員の皆さんは審査票への記入する。
- ・採点票は記入例を参考にしてほしい。採点票の右側評価の欄、5～1の何れかに○を付けていただき、全ての項目に必ず○を付けていただく。また、事業に対して特に配慮が必要な点などがある場合は、意見欄に記入していただく。
- ・なお、審査については地域活動交付金審査基準に沿って採点していただき、採点に迷う場合は添付資料「評価の判断の目安」を参考にしてほしい。
- ・団体のプレゼンテーション後、休憩を挟んで審査結果の取りまとめを実施。
- ・事務局から採点結果を発表し、平均点が30点以上の団体が合格となる。また、採点票に記載された意見を基に、必要に応じて団体が事業を行う上での条件を付与することができる。
- ・この審査会の結果を基に市長が最終的に採択を決定する。

### ○交付金申請団体代表者及び団体の構成員について

- ・交付金申請団体代表者及び団体の構成員として申請書に名前が記載されている地域協議会委員は、該当する審査票の上部にある「関係者のため審査しません」を丸で囲っていただき、本人が所属する団体の審査に加わらないこととなっている。
- ・今回下記の地域協議会委員が該当となる。

「内金組住民会」

菅沼亮介委員・外山嗣委員・山本哲久委員・西林規世委員・佐々木康真委員

「蔵平元気はつらつ委員会」

西野昌暁委員

### 【質疑応答】

- ・評価するときの3点の基準が人それぞれ違う。3点の基準は何かないか？  
→添付資料「評価の判断の目安」を参考にしてほしい。特に申請内容に問題がない場合は3点としてほしい。
- ・添付資料「評価の判断の目安」を大きくしてほしい。
- ・過去に不採択になった団体はあるのか？形式だけの採点になっていないか？  
→過去に不採択になった団体はある。
- ・子どもの遊ぶ遊具を作るのは交付金が対象となるのか？  
→過去に申請があり、当時安全面はどうか？という質問が出て、地域協議会としてはしっかりと安全管理をすることと条件を付して採択した。
- ・地域の中で管理の問題が出ているので解決していきたい。

## 3 協議事項

事務所長より情報提供。

- ・それぞれの団体が、地域課題を解決したいと申請があった。それぞれ率直な意見交換をしていただきたい。
- ・過去の提案なども参考にしてほしい。
- ・申請があった内容が地域にどう影響を与えるか？なども踏まえ、質問内容を考えてほしい。

事務局より、資料に沿って説明。

(1) 地域活動交付金申請に関する質問事項について

- ・交付金申請団体に、審査会に先立って事前質問を行っている。
- ・地域協議会から出された事前質問について、審査会当日のプレゼンテーションの中で団体から回答をもらう形となる。
- ・地域協議会委員の皆さんには、事前に地域活動交付金申請書の写しを送らせていただき、不明な点等について、本日の協議会で質問を取りまとめさせていただく。
- ・3つのグループを作らせていただき、各テーブルのリーダーは、矢澤会長、外山副会長、西野代表区長とし、質問のとりまとめとグループ内の進行をお願いしたい。
- ・1団体の申請につき、7分程度時間を取りたい。グループ内で質問事項について話し合いをして質問内容を取りまとめていただきたい。

～ グループごとに意見交換 ～

「①長篠こども園おひさまクラブ」

《Aグループ》

- ・これまでの活動の成果はいかがか？
- ・園児や関係者以外の参加者は招くのか？

《Bグループ》

- ・地域住民の参加をどのように周知するのか？
- ・予算上限額になるまでもっと事業を増やして提案してはどうか？

《Cグループ》

- ・これまでの参加者の推移は？
- ・人形劇の内容はどのようなものを行うのか？
- ・委託料のみの申請になっている。子どもがより意欲的になるような備品整備をしたらどうか？

「②内金組住民会」

《Aグループ》

- ・今回購入予定の道具の管理をどうしていくのか？併せて、昨年度購入した草刈り機はどのように管理しているのか？

《Bグループ》

- ・桜の見頃の際に駐車場が足りているのか？

《Cグループ》

- ・駐車場やトイレ対策なども検討していただきたい。

「③蔵平元気はつらつ委員会」

《Aグループ》

- ・特になし

《Bグループ》

- ・桜が何本ぐらい生えているのか？
- ・作業は地区の人がやるのか？

《Cグループ》

- ・3か年計画となっているが、来年度で事業は終わりなのか？今後も管理が必要ではないか？

「④鳳来中部イベント実行委員会」

《Aグループ》

- ・長篠公民館の盆踊りとの調整はできているのか？

《Bグループ》

- ・イベントを実施するのに構成員6名だけでは難しいのではないか？
- ・安全面の警備スタッフなども含めて計画の説明がほしい。
- ・収益の部分がその他にもあるのか？

《Cグループ》

- ・イベントを実施するために費用がもっといるのではないか？
- ・公益性がなく商業的な部分があるのではないか？
- ・事前PRが大事ではないか？
- ・小、中、高校生が楽しめる内容はあるか？

「⑤長篠城歴史ボランティア隊」

《Aグループ》

- ・特になし。

《Bグループ》

- ・予算上限額までもっと予算を活用したらどうか？
- ・紙芝居の保存をラミネートなどで保管したらどうか？

《Cグループ》

- ・紙芝居の今後の著作権などのことは考えているのか？
- ・ボランティアの確保など今後の活動の継続性はいかがか？

「⑥鳳来中部防災・減災実行委員会」

《Aグループ》

- ・イベントの内容が詳しく知りたい。
- ・構成員が8名だが、打合せが10名となっている。残り2名は誰か？
- ・その他収入の寄付金はどこからの寄付か？

《Bグループ》

- ・イベントの具体的な内容をもう少し知りたい。
- ・8月の防災の日との関りはあるのか？
- ・区民へのPR方法は？

《Cグループ》

- ・10月のイベントの際には景品などは考えているか？

- ・ 11月の防災キャンプの内容は具体的に何をするのか？

「⑦グランドマルシェ新城実行委員会」

《Aグループ》

- ・ 竹林整備の場所はどこか？土地の承諾を得ているのか？
- ・ 具体的な内容がわからない。1回だけ実施しただけで竹林整備と言えるのか？
- ・ ほとんどが委託料で構成員6名はどう関わるのか？

《Bグループ》

- ・ 見積書の具体性がない。
- ・ 竹林整備はどここの場所を行うのか？
- ・ 竹はいつ切るのか？
- ・ 夏祭りのイベントと一緒にやるべきなのか？

《Cグループ》

- ・ イベントのためだけの切るのでは竹林整備とは言えないと思う。竹林整備はどこまで実施することをイメージしているのか？
- ・ どここの竹林を対象としてやるのか？場所の希望を募るのか？

【議事】

賛成多数により、上記まとめの内容が事前質問として承認される。  
後日申請団体へ事前質問を通知することとなる。

4 その他

(1) 鳳来中部地域協議会のスケジュールについて

①第3回鳳来中部地域協議会（地域活動交付金採択審査会）

日時：令和5年6月16日（金）19時00分から

場所：鳳来総合支所 市民センターほうらい 集会室2、3

②第4回鳳来中部地域協議会（地域自治区予算の編成）

日時：令和5年6月30日（金）19時00分から

場所：鳳来総合支所 市民センターほうらい 集会室3

(2) 鳳来中部区長会について

- ・ 今後開催される協議会の後に会を実施していきたいと考えている。
- ・ この会は、鳳来中部9区の区長が関係する情報提供や情報共有、区長への協力依頼などの場としたい。
- ・ 地域協議会委員の皆さんも案件がある場合にはご利用いただきたい。
- ・ 出したい案件がある場合は事務局へご連絡いただき、配布資料がある場合は、事前に事務局へいただければ準備させていただく。
- ・ 協議会が開催された後で区長会を開催としており、案件がない場合は開催しないとす。緊急の案件があれば臨時に開催をしていきたい。

【質疑応答】

・特になし。

閉会

(終了 午後 9 時)

【該当する団体】 蔵平元気はつらつ委員会 申請額 8万円

■ 審査会の流れ

- ・ 本日申請団体への事前質問を取りまとめ、質問状を送付する。
- ・ 団体の発表時間等については、以下のとおりとする。  
団体発表時間：5分以内 質疑応答：3分以内 採点票記入：2分以内
- ・ 採点票の全ての項目に必ず○を付け、事業に対して特に配慮が必要な点などがある場合は、意見欄に記入をする。
- ・ 全てのプレゼンテーション終了後に、審査結果を取りまとめを行う。
- ・ 平均点が30点以上の団体が合格となり、採点票に記載された意見を基に、必要に応じて団体が事業を行う上での条件を付することができる。
- ・ 審査会の結果を基に、市長が最終的に採択を決定。

【質疑応答】

- 委員 採点票の継続性について、1回だけ実施でも1点にせず3点でいいのか？  
事務局 審査内容に該当しない審査項目と思われる場合は、3点にしてほしい。  
委員 蔵平元気はつらつ委員会の継続年数を5回目に修正してほしい。  
会長 経験としては、採点に困ったら3点とする。

3 協議事項

(1) 地域活動交付金申請に関する質問事項について

事務局より、資料に沿って説明。

会長の進行により、事前質問は以下のとおりとなる。

① 長篠開発委員会

委員 草刈りの燃料代と参加者の保険代を計上しなかった理由はありますか？

② 長篠こども園おひさまクラブ

委員 事業目的の中で地域の方々の参加を促すと記載がありますが、どのような形で参加を呼びかけますか？

会長 移動動物園の見積金額が、申請書と添付されている総会資料で異なりますが、理由は何かありますか？

③ 内金組住民会

会長 草刈りの燃料代と参加者の保険代を計上しなかった理由はありますか？

④ 蔵平元気はつらつ委員会

委員 高所作業車をレンタルするにあたって、運転する資格を保有するメンバーがいますか？

(2) 地域計画推進体制検討会について

事務局より、資料に沿って説明。

- ・ 地域計画推進体制検討会については、地域協議会で委員選定、設置の承認。
- ・ 委員構成の考え方については、以下の点を考慮したい。

① 協議会委員を長年勤めているなど、地域自治区制度について理解が深い方

② 地域計画の策定や推進に積極的に関わっている方

③ 地域計画推進体制構築後も、その運営に関わることのできる方

④ 地域自治区内主要組織に関わりの深い方

⑤地域の代表者として、地域住民の声を代弁できる方

【全般についての質疑応答】

特になし

【検討会委員構成についての質疑応答】

委員 地区で主要組織がなくなってきており、確保がむずかしい。堅い会議への参加は抵抗がある。地区として組織の多い少ないもあるため、バランスを考えてほしい。特にこうしたいという具体的な意見はない。

会長 計画を推進、検討している計画推進委員会の委員には入ってもらいたい。

事務局 自治区に関わることなので、本年度協議会委員にも参加していただきたい。

会長 長篠、乗本地区で活躍している団体（長篠開発委員会やボランティアガイドの会など）にも参加してもらいたい。意見も出しにくいかもしれないので、事務局とたたき台を作って、皆さんに意見をもらいたい。

事務局 いただいた意見を参考に案を作りたい。案を出す際には、候補者には事前に意向を確認し、協議会に承認を得るときには具体的なものを出したい。

4 その他

(1) 第3回鳳来中部地域協議会（地域活動交付金審査会）

日時：令和4年6月17日（金） 19時から

場所：新城市開発センター 3階 大会議室

(2) その他

- ・鳳来中部防災大作戦の参加協力について
- ・市長が行く！ふれあいトークについて

【再質問】

委員 地域活動交付金についていくつか確認したい。

①資料に記載のある団体の継続年数はどういう年数になっているか？

②団体設立が昭和53年の団体があるが、今まで実費で活動していたのか？

③事務局から団体に対し、申請内容の問題点などの指摘はあるのか？

④団体関係者を採点から除外するとすると、30点ボーダーはどうなる？損にならないか？

事務局 ①同じような活動での申請累積で計上している。

②地域活動交付金を実施されたのは平成25年度からとなっているため、それまでの活動に対しては交付金を出していない。

③申請期間を長めにとって、事前に相談できるようにしている。平等性を確保しながらアドバイスをしている。

④1番高い点と低い点を除いて平均点を算出するため、団体が損になるようなことはない。

菅沼事務所長のあいさつ後、閉会。

（終了 20時20分）